



評価

観点に合わせた
子どもによる評価

(態度) こんな風に考えられたよ
(思考表) 次はこれを考えよう
(態度) こんなことがわかったよ

考えの再構築

「問い」に対する答え

わかった

やっぱりそうか

表現

問いに対する
答えを導く対話

このやり方がいいんじゃない?

自らの学びを切り拓く子を目指して

～深い学びを追究する授業づくりを通して～



思考・実技

どっちの考え方がいいのかな
自分で確かめてみよう

表現

互いの考えを
確認し合う対話

友達のことを聞いてみよう

表現

互いの考えを理解し合う対話
互いの考えを練り合う対話

もう1回教えてほしいの? だって、こうじゃないの?

思考・実技

もう1回やってみよう

子どもに生まれる 問い

みんなで考えたいことを決める

思考・実技

自分の考えをもつ

表現

互いの考えを出し合い、
すれを認識する対話

あれ? 友達とちがうのかな
なぜそうなるの?

学習課題

子どもにとって身近で
あり、身につけている知識
を使えるもの

やってみよう
・やってみようと思う



焦点化

焦点化



教師の 授業改善意識

= 授業のユニバーサルデザイン =
視覚化・指導する内容や概念などを言葉だけでなく、視覚的な情報提示によってわかりやすく「見える化」すること
焦点化・授業の目標や学習活動を明確に絞り込み、展開の構造をシンプルにすることによって「わかりやすい」授業にすること
共有化・一方的な教師の指示だけでなく、ペアやグループなどによる子どもたちの話し合い活動を組織化することによって、理解を学級全体へ広げていくこと

多賀小のチーム力

・授業のことや、子どもの様子が話題になる職員室

学級経営

・温かくかかわり合い、安心して学ぶことができる集団

家庭・地域との連携

・家庭学習への理解
・家庭や学校での子どもの様子の共通理解